4 応仁の乱と戦国大名

そもそも、
応仁の乱って何で起こったのか？ … 跡継ぎ争いが原因でした。

草食系亭主　足利義政 ―― 夫婦 ―― 肉食系妻　日野富子

黄金時代だった足利義満の孫

義政は政治に全く興味なかった。どっちかいうたら、早く将軍やめたいくらい。
妻の日野富子との間にも子供ができなかった。

跡とりいないし、義政の弟、足利義視（よしみ）に将軍職をゆずる約束をしていた。
出家していたのに戻ってきたよ

↓

それなのに、まさか翌年富子が妊娠!!
富子はきっぱり言い切る

次の将軍は、我が息子の義尚（よしひさ）だ！

弟、義視　えっ、話ちゃうやん

結局　全国の大名をまきこむ戦争に発展しちゃった。

弟 義視派	VS	子 義尚派
味方 管領の細川氏		義尚＋富子
東軍 16万人		西軍 11万人
		味方 有力守護大名の山名氏

8年後、子どもの足利義尚に次期将軍を決定するものの、戦争は終わらない。大名家同士の引くに引けない戦いに…。

↓

11年後、応仁の乱は勝敗がつかないまま終結（ダダダ…）。各地の守護大名が京都で戦っている間に、地方の国人たちが力をもち下剋上するなど、日本は戦国時代に突入していくことになります。